

保健消防委員会 所管事務調査事項 提案一覧表

No.	テーマ	調査理由等
1	介護現場におけるICTについて	<p>現在、本市においては介護業界の人材不足が深刻化している。人材不足はスタッフの負担の増大だけでなく、職場環境の悪化による虐待・ケア品質の低下、さらに離職の増加といった悪循環をもたらしている。そしてその不足を補うために着目されているのがICT・介護ロボットの活用と言われている。人以外でも実施できる作業をICT・介護ロボットに任せ、人にしかできない本質的なサービスに注力できる環境を整えることができるとされている。近年では、未来の人材を育てる専門学校でも授業の一環としてICTを活用した講座が開設されている。実際にICT化による現場での影響を知る必要があることから、介護現場におけるICTについて調査する必要がある。</p>
2	インクルーシブ社会の実現について	<p>千葉市において、県や市で様々な障害福祉施策が実施されており、こども発達相談室の開設もされる中で、共生社会の実現が重要なテーマの一つであると考えられます。</p> <p>障害のある方とそうでない方が共に暮らす社会の実現に繋がる施策の研究が必要であると考えます。</p> <p>千葉市の現状に即した共生社会の実現のために、本テーマを提案させていただきます。</p>
3	介護予防 家族介護	<p>現在、千葉市における介護予防は、様々な課題があることから、より詳細に調査する必要があることから、事項を選定した。</p>
4	外国人における国民健康保険の活用実態および生活保護実態	全国的に課題
5	救急医療体制について	<p>救急車の受け入れに長時間かかっている実態がある。夜間・子どもの受け入れ、産科、高齢者の疾患など、命に係わるものであることから、本市の現状を調査し改善を求める必要がある。</p>
6	高齢者福祉の充実	<p>2025年問題を目前に高齢者の暮らしにまつわる相談は多い。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 医療と介護の連携について 2 人生会議、終活支援の推進について 3 生活支援コーディネーターについて

7	家族介護の支援策について	いま、介護施策について、家族内の介護（老々介護・ヤングケアラー問題等）に対する支援を充実させることが求められているが、有効な施策を実施している自治体が少ないというのが実情である。また、介護士が不足する等の問題があるなか、ますます家族に求められる実情があるため。
8	動物保護指導センターの計画	動物保護指導センターの計画に向けて動物福祉の面で先進的な施設を研究する。
9	介護について	<ul style="list-style-type: none"> ・働き手について ・個別避難計画について ・介護保険外について（すき間） ・介護予防
10	<ul style="list-style-type: none"> ・介護予防の充実について ・家族介護者の支援について 	<ul style="list-style-type: none"> ・本市における介護予防施策は多種に及ぶ。しかしながら、参加者が限られていることや、効果検証が十分でないことなど課題もある。先進的な事業を展開することや、体系的に取り組むことで、さらに健康寿命延命に寄与する取り組みになるよう調査する。 ・家族介護者の支援については、新たに自治体で策定する介護保険事業計画でも、位置付けることとなり、本市も位置付けた。家族介護者支援については、介護保険事業任意事業として取り組まれているが、実績が伸び悩んでいる。また、働きながら親の介護をするビジネスケアラーやヤングケアラー、男性の介護者など、介護者の多様化は現代特有の課題となっている。そのため、支援の充実が必要と考える。